

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 23 日	
佐賀県知事 山口 祥義 殿	
提出者 住 所 佐賀県唐津市二タ子2丁目7番51号 氏 名 唐津土建工業株式会社 代表取締役社長 岩本 真二 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0955-73-3118	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 1 2 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事 業 場 の 名 称	唐津土建工業株式会社
事 業 場 の 所 在 地	佐賀県唐津市二タ子2丁目7番51号
計 画 期 間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事 業 の 種 類	06 総合工事業
② 事 業 の 規 模	2024年 完成工事価格 57億
③ 従 業 員 数	115人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり 産業廃棄物処理計画書 添付

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

廃棄物処理総括責任者	総務部 安全課長	1) 廃棄物処理の総括管理 2) 廃棄物処理計画作成 全体把握管理 3) 指導改善管理 集計記録保管管理
廃棄物管理部長	工事部 各部長	1) 適正処理の指導 2) 排出抑制 分別 再資源 再利用の指導
廃棄物処理責任者	工事部 現場代理人	1) 適正処理の実施及び報告 2) 排出抑制 分別 再資源 再利用の指導

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排 出 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組) 公共工事主体の建設業ということで、原則的に発注内容に準じているが、排出抑制・リサイクル処理として効果が予見できる場合、顧客提案・協議による実施を図る。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排 出 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) 今後も継続して排出抑制・リサイクル処理として効果が予見できる場合、顧客への提案・協議による実施を図る。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建設リサイクル法に準じて、また、別物でもリサイクルを主眼に、種類別の分別解体収集の実施を図る。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後も継続して、建設リサイクル法に準じて、また、別物でもリサイクルを主眼に、種類別の分別解体収集の実施を図る。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
②計画	(これまでに実施した取組) 特になし		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組) 特になし		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も継続して、法令を順守し、発注内容に準じて実施し、排出の抑制・リサイクル処理として効果が予見できる場合、顧客提案・協議による実施を図る。また、全社リサイクル目標 95 %以上を展開する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)
(第４・５面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に關する事項													
①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】												
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	ゴムくず	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	燃えがら	石融合有産業廃棄物 管理型混合廃棄物 水素使用製品産業廃棄物
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t
②計画	【目標】												
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	ゴムくず	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	燃えがら	石融合有産業廃棄物 管理型混合廃棄物 水素使用製品産業廃棄物
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t
産業廃棄物の処理の委託に關する事項													
①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】												
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	ゴムくず	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	燃えがら	石融合有産業廃棄物 管理型混合廃棄物 水素使用製品産業廃棄物
	全処理委託量	3281,840 t	103,450 t	117,235 t	11,187 t	0,208 t	483,799 t	30,270 t	1807,504 t	1,782 t	71,950 t	1,819 t	43,380 t 33,826 t 0,045 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	253,080 t	74,250 t	104,075 t	11,187 t	0,208 t	483,799 t	27,870 t	127,065 t	1,482 t	62,200 t	0,000 t	17,352 t 30,316 t 0,045 t
	再生利用業者への 処理委託量	2933,744 t	26,100 t	103,995 t	11,187 t	0,000 t	475,200 t	27,870 t	1787,414 t	0,072 t	64,610 t	0,000 t	30,316 t 0,045 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0,000 t	0,000 t	0,080 t	0,000 t	0,000 t	8,599 t	0,000 t	20,090 t	1,410 t	7,340 t	0,000 t	0,000 t 0,000 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量												
		0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t
②計画	【目標】												
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	金属くず	ゴムくず	建設汚泥	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	燃えがら	石融合有産業廃棄物 管理型混合廃棄物 水素使用製品産業廃棄物
	全処理委託量	3240,000 t	90,000 t	100,000 t	10,000 t	0,000 t	440,000 t	30,000 t	1700,000 t	1,500 t	70,000 t	0,000 t	40,000 t 30,000 t 0,000 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	810,000 t	22,500 t	25,000 t	2,500 t	0,000 t	110,000 t	7,500 t	425,000 t	0,375 t	17,500 t	0,000 t	10,000 t 7,500 t 0,000 t
	再生利用業者への 処理委託量	3078,000 t	85,500 t	95,000 t	9,500 t	0,000 t	418,000 t	28,500 t	1615,000 t	1,425 t	66,500 t	0,000 t	0,000 t 0,000 t 0,000 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	0,000 t	8,000 t	0,000 t	20,000 t	1,000 t	7,000 t	0,000 t	0,000 t 0,000 t